

【記載例】 経歴書（一般行政職・学芸員用）

1 発掘調査にかかる経歴

発掘調査を行った遺跡名、所在地	○○遺跡 □□県 △△市
調査に携わった期間	令和5年5月
職種等	1 正職員 2 会計年度任用職員 （嘱託・臨時を含む） 3 アルバイト 4 その他（ ） 1 調査員 2 調査補助員 3 作業員
発掘調査を行った遺跡名、所在地	○○遺跡 □□県 ○○市
調査に携わった期間	平成29年10月から12月まで
職種等	1 正職員 2 会計年度任用職員 （嘱託・臨時を含む） 3 アルバイト 4 その他（ ） 1 調査員 2 調査補助員 3 作業員
発掘調査を行った遺跡名、所在地	
調査に携わった期間	年 月
職種等	1 正職員 2 会計年度任用職員 （嘱託・臨時を含む） 3 アルバイト 4 その他（ ） 1 編集者 2 一部執筆者 3 作業員

2 整理作業にかかる経歴

整理作業を行った遺跡名、所在地	○○遺跡 □□県 △△市
発行（予定）年月	令和3年4月から令和4年3月まで
職種等	1 正職員 2 会計年度任用職員 （嘱託・臨時を含む） 3 アルバイト 4 その他（ ） 1 編集者 2 一部執筆者 3 作業員
整理作業を行った遺跡名、所在地	
発行（予定）年月	年 月
職種等	1 正職員 2 会計年度任用職員 （嘱託・臨時を含む） 3 アルバイト 4 その他（ ） 1 編集者 2 一部執筆者 3 作業員
整理作業を行った遺跡名、所在地	
発行（予定）年月	年 月
職種等	1 正職員 2 会計年度任用職員 （嘱託・臨時を含む） 3 アルバイト 4 その他（ ） 1 編集者 2 一部執筆者 3 作業員

※上から順に最近の経歴から記入し、記入しきれない場合は、この用紙をコピーして記入してください。

経歴書の記載事項は事実に相違ありません。

令和 6 年 2 月 1 日

氏名

宇城 太郎